

まちづくり新聞



第40号

令和2年3月1日発行

発行:瑞浪地区まちづくり推進協議会

編集:総務広報部

発行責任者:坂井宗明



12月1日(日曜日)午前9時、瑞浪市中央公園において第8回瑞浪地区まちづくり自主防災訓練が瑞浪地区区長会の後援を得、各区の役員さんら128人が参加して実施されました。令和初の自主防災訓練は天候にも恵まれ、12月としてはたいへん穏やかな天候のもとでの訓練となりました。昨年は借用出来な

第8回自主防災訓練 を実施!

瑞浪市消防団第1分団・災害救援ボランティア・みずなみ防災会・市役所関係者の皆様のご協力ありがとうございました。瑞浪地区まちづくり推進協議会は、この防災訓練を通して「防災」が見直され、各地区が自主防災訓練を実施するきっかけとなる事を望んでいます。

かった訓練の目玉である地震体験車も登場、近年起こると想定されている東南海地震の瑞浪市での予想震度6弱を体験した参加者からは、「立っていることもできない。まして動くことも無理。恐怖を感じた。」などの感想をいただきました。
①消火訓練②土嚢づくり訓練③マンホールトイレ組み立て訓練④車いす避難訓練⑤家具転倒防止金具取り付け啓発⑥建物無料耐震診断受付の6班に分かれて訓練が行われ、今回の訓練テーマ「火災を含めた自然災害である地震・台風などが引き起こす災害に襲われた時、地域としてどのように対処すべきか」を学んでいただきました。



土のう袋作り訓練



マンホールトイレ



消火訓練



車いす避難訓練



パネル展示



地震体験車

潤いのある
まちづくり事業



花の苗配布

瑞浪地区まちづくり協議会は、毎年春と秋に公園・道路脇・公民館広場などの

花壇整備を行なっている団体に花の苗を配布してきました。今年度はベゴニア・サルビア・マリーゴールドと夏の暑さに強いバーベナを5月31日に、パンジー・ビオラを11月8日に配布しました。



うちわ配布

今年度は、瑞浪地区の市民が多く集まる日吉神社の夏祭り会場など5会場で

「私たちの街は、私たちの手で美しく」のメッセージを印刷した美化啓発うちわ1,000本を瑞浪中学校の生徒と一緒に配布しました。

健康ウォーキング

毎年2回開催されてきた土岐川堤防健康ウォーキングが、本年度も春(5月26日)と秋(11月10日)に実施され、合計13回となりました。春は「赤ちゃんハイハイレース」に赤ちゃん21人と共に60人の参加があり、ウォーキングにも150人近くの参加がありました。秋は一人でも多くの市民に認知症を知ってもらおうと活動している「オレンジの絆みずなみ」と同時開催し、324人と過去最高の参加者となりました。昨年からは瑞浪地区区長会の五平餅とお茶のコーナーが下沖公園に開設され、瑞浪小学校児童12人が笑顔で配布してくれました。こうして土岐川に架かる5つの橋を繋ぐ全長6.8キロの堤防道路をウォーキングしました。



安全・安心な
まちづくり事業

環境美化啓発活動

昨年3月、中央公園東に瑞浪小学校4年生の児童を中心に60人余が集まり、戸狩の『蛭の先生』こと奥村了さんから、「ほたるはきれいな水が必要なんです」や「蛭の生態」などを学びました。その後、近くの万尺川に行き、まちづくり協議会メンバーが1年近く飼育してきた幼虫約500匹を放流しました。「まちづくり試行事業」として4年前から始めてきましたが、今年度ようやく本事業化しました。



令和元年度

瑞浪地区まちづくり 推進協議会

夢づくり地域交付金を 活用した主な活動報告

ミツバチプロジェクト



昔は春になると田んぼのレンゲが咲き誇り、ニホンミツバチが飛び交っていたが、山間僻地の過疎化と針葉樹の植林によって、ミツバチと人との関係が失われてしまい、ニホンミツバチの種の絶滅が危惧されております。多くの種の絶滅を考える上で身近な例になるはずとの思いで令和元年度からミツバチプロジェクトを発足させ、試行事業として準備しています。写真は、11月30日(土曜日)戸狩地区の加納様宅の様子です。

自主事業

絵手紙教室

今年度3回行われた絵手紙教室の参加者は多くの子ども達を含め、89人の参加がありました。絵手紙を通して、人とひととのふれ合いを感じていただきながら楽しいひと時を過ごしておられます。



広報事業

まちづくり新聞とインスタ映えコンテスト

「まちづくりの活動」を推進するために瑞浪地区まちづくり推進協議会の事業をご理解いただき、一人でも多くの瑞浪地区の皆さんが事業に参加していただくために『まちづくり新聞』を年3回発行しています。

また今年度は瑞浪地区の魅力を再発見しようと夢づくりチャレンジ研究室3期生提案のインスタ映えコンテスト「#いいかも瑞浪」を実施、213点の投稿がありました。審査結果は本誌の最終ページに掲載しています。



家族ふれあい芋煮会

第12回家族ふれあい芋煮会が秋晴れの10月27日(日曜日)、上山田区公民館前広場で開催され250人余の参加がありました。昨年からは実施している「チケットランド」は、小中学生のボランティアの子ども達がチケット販売などに協力していただき、地域や家族の交流を深めることが出来るようにと企画されたものです。

地域内の
交流が活発な
まちづくり事業

青色回転灯 パトロール

瑞浪地区内の防犯対策・住民の皆さんの防犯意識の高揚に繋がることを願い、毎週金曜日午後6時50分に西分庁舎前に集合し、7時から青色回転灯搭載車で約1時間、寺河戸・小田・山田の3地区のパトロールを実施しています。今年度は2月末現在で延べ147人のまちづくり委員がパトロールしました。



健康講演会



9月8日(日曜日)午後1時30分から瑞浪市西分庁舎で「口腔ケアとお口の癌」の講演会には36人が参加されました。お口の癌も多種多様化傾向で「歯茎に刺激が継続されると癌になりやすい」や「口腔がんが多いのは舌癌で50%」などと講師の口腔外科医の話を知ると、口をモグモグさせる参加者も多くいて講演会の目的である「健康への知識向上」を更に図ることが出来たようでした。

自主防災訓練

12月1日(日曜日)午前9時より瑞浪市中央公園で、瑞浪地区区長会と瑞浪地区まちづくり推進協議会の主催で第8回瑞浪地区まちづくり自主防災訓練が各区の役員さんから128人の参加で実施いたしました。この訓練は各自治会が自主的な防災訓練をするきっかけとなることを願って行っています。近年起こると想定される東南海地震の予想震度6弱を地震体験車で体験した参加者からは「動くことも無理でした。恐怖を感じました。」などの感想がありました。



普通救命講習会



9月25日(水曜日)と26日(木曜日)の2日間、瑞浪市防災センターで救急救命講習会3時間コースが58人の参加者で開催されました。いつ起こるか分からない緊急事態に備え、参加者は実技指導のAED・CPR講習を真剣な眼差しで受講されていました。参加者から「平日夕方からの3時間講習は時間的にもかなり大変なんです」の声もあり、次回は実施日を含め2時間コース等を検討しています。

絵手紙教室

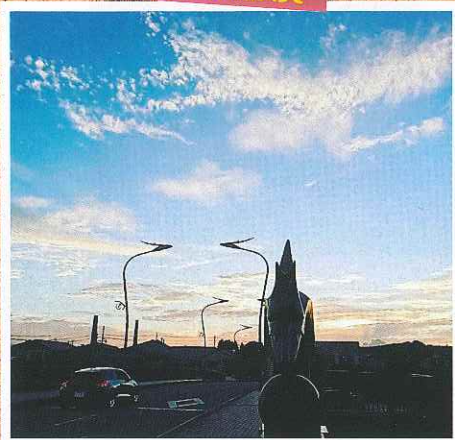
昨年12月14日(土曜日)瑞浪市西分庁舎で今年度第3回目の絵手紙教室が開催され、26人の参加者が干支の「ねずみ」に挑戦していただきました。

参加された男性の一人は「自分で描いた干支を年賀状に書いて出すのは初めてです。受け取った人に喜んでいただくために頑張って練習します。」と言いながら筆を運んでおられました。見学だけでも大歓迎です。みなさんは是非一度お出かけください。



インスタ映え 審査結果

いいかも瑞浪賞



「夕映えの竜門橋」

夢づくりチャレンジ研究室3期生提案事業のインスタ映えコンテスト「#いいかも瑞浪(瑞浪の魅力を知ってもらう)が発見してもらおう」が昨年12月31日に締め切られ、1月27日(月曜日)午後6時から西分庁舎で審査会が行われました。まちづくり役員を中心に15人の審査委員が慎重に審査した結果、次のとおり決まりました。

いいかも瑞浪賞には東京デイズニールランドペアチケットを、他の賞にはちやわん屋みずなみ商品券などが贈呈されます。

区長会長賞



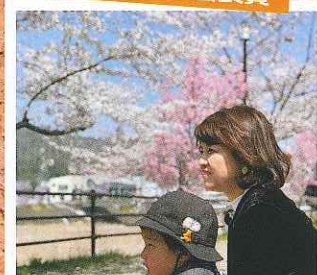
「瑞浪七夕祭りバサラ」

まちづくり会長賞



「神事巫女さん」(日吉神社)

まちづくり会長賞



「さくらさくらの散歩道」

まちづくり賞



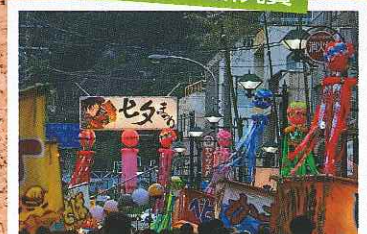
「瑞浪市花火大会」

チャレンジ研究賞



「瑞浪市農業祭」

チャレンジ研究賞



「瑞浪七夕祭り」

お問い合わせ
お申し込み

瑞浪地区まちづくり推進協議会事務局(瑞浪市役所西分庁舎内 集落支援員 長瀬)
TEL.68-2111(内線 365) FAX.68-2132
e-mail : sadaji.nagase@city.mizunami.gifu.jp
<http://www.city.mizunami.lg.jp/docs/2014092900337/>

瑞浪地区
ホームページ

